令和７年度　江戸川区立船堀第二小学校　学校関係者評価報告書（学校経営計画・学校関係者評価シート）

学校教育目標	〇進んで学習する子ども 〇思いやりのある子ども 〇じょうぶな子ども		目指す学校像 目指す生徒像 目指す教師像	〇目標に向かい、子どもも職員も主体的に取り組み、子どもが育つ学校　地域の期待に応え、保護者が通わせてよかったと思える学校 〇確かな学力が身につき、豊かな心が育ち、健康でたくましい児童 〇「子どもが育つ学校」を念頭に置き、自らの職責を果たす教師
前年度までの本校の現状	成果	〇校内研究を中心に授業改善を図ることができた。 〇多様な人々との関わりをもつ授業、多様性について考えさせることができた。 〇仕事の見通し・優先順位を立て、効率的・効果的に働き、時間外勤務時間を減らすことができた。	課題	〇児童一人一人が自分自身の成長のために、能動的に学びを深めていく姿勢。 〇子どもの心のたくましさ、持続力・持久力、様々な問題を自分事としてとらえる力の育成。 〇若手教員・学校の核となるミドルリーダーの育成。 〇若手教員の指導力向上。

重点	取組項目	具体的な取組内容	数値目標	達成度		「中間」自己（学校）評価(A～D)		「中間」学校関係者評価(A～D)		「年度末」自己（学校）評価（A～D）		「年度末」学校関係者評価（A～D）		次年度に向けた改善案
				9月	2月	評価	コメント	評価	コメント	評価	コメント	評価	コメント	
学力の向上	〇共通理解・共通行動	・教科担任制、習熟度別指導等で子どもが育つよう共通理解・共通行動	・教科担任制が充実し、子供の深い学びが深まった。教員肯定的評価９０％											
	〇主体的で深い学びに向けた授業改善の推進	・校内研究を核にすべての教員が授業改善に取り組み、具体的な改善を図る。	・改善に取り組んだ教員肯定的評価100％ ・授業が楽しい、よくわかる児童肯定的評価８０％											
	〇読書科の更なる充実	・船二100選を作成しテーマ読書と共に読書の幅を広げる。読書科ノートの活用及び探求的学習の実施。	・本を読むことが好き。児童肯定的評価９０％ ・江戸川っ子読書科コンクールに全員参加											
体力の向上	〇個の「めあて」を明確にした授業実践	・めあてを明確化した体を動かすことが楽しいと思える授業の実施	・体育の授業で達成感をもつことができた。できるようになってうれしかった。児童肯定的評価８５％											
	〇学年・個に応じた体力向上の縦の取り組みの充実	・中休みの全員外遊び ・なわとびWEEK、朝の運動遊びの充実	・休み時間は進んで体を動かしている。児童肯定的評価８０％ ・子どもたちの体力向上につとめた。教員肯定的評価８０％											
	〇健康教育・食育の推進	・毎日19日を「食育の日」とし、食と健康について指導する。 ・歯の健康について関心をもつ。	・食や自分の健康について関心が高まった90％ ・毎週水曜日全校にてフッ化物洗口の実施。											
共生社会の実現に向けた教育の推進	〇特別支援教育の充実	・特別支援教室巡回指導の充実 ・特別支援教育の理解を深める研修の実施。	・月１回のやまぶきとの打ち合わせの実施。 ・やまぶきの理解啓発研修を実施し、通級への理解を図る。											
	〇ユニバーサルデザインの視点での授業改善・環境整備	・ユニバーサルデザインの視点を取り入れた個に応じた指導の実施・充実	・特別支援教育研修会の実施 ・主幹教諭による学習環境の確認　月１回											
	〇人権教育、道徳教育の推進	・様々な立場の人と交流する機会を全学年設定する。	・月1回の友達学級集会の実施 ・異学年交流の充実　教員肯定的評価８５％以上　児童肯定的評価８５％以上											
不登校・いじめ対応の充実	〇不登校・いじめの未然防止並びに早期発見・早期対応	・学期に１回、いじめアンケート・いじめ関連の道徳授業の実施、研修 ・L-Gateの実施 ・SCやSSW等の外部機関と連携を強化し、不登校児童を関係機関とつなぐ	・年間３回実施率１００％・いじめ解消率１００％、研修の実施 ・Ｌ－Gate全学年実施 ・つながりのない児童　０％											
	〇不登校の増加、いじめの未然防止を図る	・月曜日の夕会で情報を共有し「いじめ・不登校委員会」を活用する。	・魅力ある学校「学校は楽しい」児童肯定的評価　90％											
	〇安全・安心の居場所づくり	・安全指導の徹底 ・けが、事故の防止と対応	・月１回の安全指導 ・即日対応の実施											
地域社会に開かれた学校（園）の実現	〇学校ホームページの充実	・学校ホームページの更新	・年間３００回以上更新 ・学校の様子がよく分かる。ホームページ等が充実している。保護者アンケート８０％											
	〇学校関係者評価の充実	・児童、保護者、地域、教員へのアンケート実施	・児童・教員は学期ごとに、地域・保護者は2学期終わりに実施											
特色ある教育の展開	〇授業改善に向けた研究	・各単元で身に付けたい力を明確にし、指導と評価の一体となる授業実践。	・授業が分かりやすい。児童肯定的評価８５％。授業改善に取り組んだ。教員肯定的評価１００％ ・夏にミニ発表会の実施											
	〇働き方改革の推進	・１か月の時間外在校時間を４５時間超える教員を０を目指す。 ・会議を精選し、水曜日午後を教材研究・分掌の活性化にあてる。	・時間外勤務４５時間以内　８５％ ・水曜日午後の業務内容改革。											